

令和2年3月

評価の基準 A・・・よく達成できている B・・・達成できているが課題もある C・・・改善が必要

◎ 教育・保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価	改善を要する意見及び改善策
教育・保育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	A	『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』に基づき、小学校就学前までの成長を見据え、一貫した保育・教育を行っている。保護者会や個人懇談、園だより等で園の方針や目標の共通理解、保護者の意向の把握などに努めている。
	(2) 目標は、施設や地域の特色を生かしているか。	A	
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	A	
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	B	
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	B	
教育・保育内容について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	A	『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』に基づき、指導計画を作成し、年齢に応じた様々な体験活動や、体育あそび・リトミック・スイミングなどの教育的カリキュラムを取り入れながら、保育・教育を行っている。園内研修等を通して職員間の共通理解を図り、教育・保育内容、保護者対応等について、更なる質の向上に努めている。看護師を常駐して園児全員の健康管理に努め、月に1度給食会議の実施や、必要に応じて都度相談しながら厨房との連携を図っている。
	(2) 認定こども園教育・保育要領に基づく指導援助を適切に行っているか。	B	
	(3) 環境構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	B	
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	B	
	(5) 登園・降園時にこやかに対応しているか。	A	
	(6) 連絡帳・連絡ノート、個人懇談の活用が十分できているか。	B	
	(7) 給食、おやつなどのメニューに偏りはないか。	A	
	(8) 食育計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	A	
	(9) 乳幼児の健康管理を適切に行っているか。	A	
	(10) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	B	
保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	A	保健・安全についての年間指導計画を作成し、年齢や地域の状況に応じて内容を検討し実施している。今後、地域の関係機関等との連携をより密にしていく必要があると考えている。
	(2) 避難訓練・安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	B	
	(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	B	
	(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	B	
日時程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよいか	A	教育保育週数を十分確保し、各年齢の発達に応じた活動内容と時間配分で行っている。
	(2) 教育保育週数を確保しているか。	A	
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	A	年齢ごとの発達段階に合わせて、職員会議などで具体的な内容を話し合いながら進めている。前年度の反省や課題、保護者からの意見を踏まえながら取り組んでいる。行事後にも職員会議を行い、反省点を明確にし、次年度に活かしていく。本年度は天候不良による中止の行事が続いた。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	A	
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	B	
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	B	
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	B	

◎教育・保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価	改善を要する意見及び改善策	
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	B	職種、経験年数を考慮して職員配置を行い、協力できる体制作りを実施している。毎日の職員配置を全職員が把握できるように所定の場所に掲示し、必要に応じて臨機応変に対応しながら保育を行っている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	B	
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	A	
		(4) 係りや仕事の分担・割り当ては適切か。	A	
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	B	行事前などを中心に職員会議を行い、具体的な内容や保育教諭の共通理解に努めている。また、状況に応じて臨機応変に会議の機会をつくっている。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	A	
		(3) 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。	B	
	年齢別・クラス経営	(1) 年齢別・クラス目標は、教育・保育目標や重点目標に基づいて設定しているか	B	教育保育要領に基づき全体的な計画を作成している。作成した指導計画は各学年の指導教諭とともに考察を行い、資質の向上に努めている。同年齢、異年齢クラス間での会議も定期的に行い、指導計画や日常の活動についての話し合いを密に行っていきたい。
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	A	
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	A	
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	B	
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	A	
		(6) 評価、資料（諸記録）を集積しているか。	B	
	研究・研修	園内研修・研究	(1) 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	A
(2) 園内研修の計画・運営は適切か。			B	
(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。			B	
(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。			B	
園外研修		(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	B	経験年数に応じて園外での研修に参加し、報告する機会を設けるなど園内研修につなげている。
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	B	
情報について	(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報 を適正に取り扱っているか。	A	守秘義務とプライバシー保護について職員間で、意識統一し情報の取り扱いには十分に留意し、文書については鍵のかかる場所で保管している。	
	(2) 公文書收受、発送、処理を適正に行っているか。	A		
	(3) 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	A		
施設・設備	(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	A	定期的に専門業者による点検を行っている。保育教諭による点検も定期定期に行っており、環境整備に努めている。不審者対応の避難訓練を実施し、気付きや反省などについて話し合い、職員間で意識統一に努める。	
	(2) 遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	B		
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	A		
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切、且つ、効果的に活用しているか。	B		
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	A	適正に処理している。	

◎地域の中の就学前教育施設に関する評価

項目	内容	評価	改善を要する意見及び改善策	
開 か れ た 認 定 こ ど も 園 づ く り 支 援 の 推 進  情 報 の 発 信  外 部 評 価	施設間交流・連携	(1) 小学校等との年間交流計画は、教育・保育目標や課題に添ったものになっているか。	B	飯尾敷地小学校と交流の機会を設け、1年生との触れ合いやマラソン大会の応援などを通して、憧れの気持ちや小学校への期待をもつことができている。情報交換の機会は年に1～2回程度行っている。今後も連携を図っていききたい。
		(2) 小学校等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	B	
		(3) 保育教諭同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	B	
		(4) 参観や保育・授業等に参加するなどして、小学校等の教育を理解しているか。	B	
		(5) 日常的に情報を交換し、それを交流活動にいかしているか。	B	
	家庭・地域との連携	(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	B	参観については日時を設定して行った。西麻植会館祭には5歳児の作品を展示したり、神社には4歳児の作品を奉納するなどしている。交流の機会を設けていくことを検討したい。
		(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	B	
		(3) 乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	B	
		(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	B	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭やリズム室、子育て支援室等を開放しているか。	B	支援センターでは、月1回のベビーマッサージや英語、絵本、運動遊びなどを設定し、園庭の開放も含めて、週3回支援センター利用の機会を設け、相談などにも対応している。支援施設利用園児の訪問支援などを通して、専門機関との連携を図り個別の指導計画を作成している。言語訓練などで医療機関を利用している園児についての連携も検討していきたい。
		(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことのできるような場の設定を行っているか。	B	
		(3) 地域の実態を捉え、計画的な預かり保育を行っているか。	B	
		(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	C	
		(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	B	
	(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	B		
	情報の発信	(1) 園だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	A	園だよりやドキュメンテーション、ケーブルTV、地域の情報誌への投稿などで情報を発信している。
		(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	B	
	外部評価	(1) 第三者評価や学校評議員会等を導入し、園運営に反映しているか。	C	保護者会、個人懇談等から保護者の意見を聞き取り、運営に反映させている。今後は、第三者評価等に取り組みたい。
		(2) 地域や保護者の意見を園運営に反映しているか。	B	